

データチェック

(株)システムクレオ

【目次】

データチェック	1
データチェックをかける.....	1
チェック項目について.....	2
適応病名マスタからの直接データチェック設定	2
チェックマスタの登録(メンテナンス)	3
チェック区分一覧.....	4
チェックマスタの作成	5
1薬剤と病名、2診療行為と病名、6投与禁忌薬剤と病名の登録	5
一致条件について	6
検索条件欄から病名の検索を行う	7
検索条件について	7
検索結果から病名を追加する	7
登録した病名を削除する場合.....	8
適応病名を複写する場合	8
その他のチェックマスタの登録方法	9
診療行為の併用算定のチェックマスタ作成時の注意点	10
データチェックの検索条件を保存する	12
エラー内容を画面で確認しながらメンテナンスを行う	13

データチェック

データチェックをかける

レセプト発行(またはレセプト電算データ作成)前に、内容に不備がないか簡単なチェックをかけることができます。

<手順>

1. 業務メニューから、**41 データチェック** を選択します。
2. 診療年月、入外区分を確認します。
3. **確認全印刷(F4)** を押すと全てのチェック項目に一齐に区分が入ります。

全ての項目が「2 確認 全印刷」となっているかを確認

「22. 被保険者枝番」のチェックが不要な場合はチェックを外します

院外処方^①をされているお客様でチェックマスタをメンテナンスされている場合は「1 院外処方を含む」に変更します

※確認項目の8～11、15～19はチェックマスタの作成が必要です。

4. **確定(F12)** を押すと、確認画面が表示されますので印刷をするときには **印刷する(F12)** または **プレビュー(F10)** を押し内容を確認します。

5. 下記のようなエラーが印刷されますので、修正を行って下さい。

番号	患者番号	患者氏名	年齢	データチェック内容
1	00000001	クレオ 花子	32	病名が未登録です 【労災保険 期】、【労災保険 7】、【協会 0 (4300) (6 本人)、(欄外)】
				【心療内】薬剤の適応病名未入力です【クロマイ-P 軟膏 25日】
				【労災保険】実日数がゼロ日です。

★このようなチェックは、「チェックマスタ登録」を行うか、適応病名マスタからデータチェックを行う設定にすると印刷されます。登録方法は次ページを参照して下さい。

チェック項目について

チェックマスタの作成が不要	チェックマスタの作成が必要
1 保険者番号	8 薬剤と病名 *3
2 被保険者記号・番号	9 診療行為と病名 *3 (検査に限る)
3 公費負担者番号・受給者番号	10 薬剤と併用禁忌
4 保険適応年齢	11 診療行為の併用算定 *1
5 患者病名	15 投与禁忌薬剤と病名
6 診療開始日	16 診療行為どうしの算定漏れ
7 疑い病名	17 病名と薬剤
11 診療行為の併用算定 *1	18 病名と診療行為
12 実日数	19 薬剤の月上限回数・総投与量
13 患者氏名	
14 保険組合せ有効期間	
20 診療行為算定回数 *2	

*1 標準提供のマスタあり。医療機関で追加設定が可能。

*2 点数マスタの「上限回数」または「ユーザ設定上限回数」によりチェックを行う。

電子点数表マスタのチェックを行うためには、業務メニューより **91 マスタ登録** →

101 システム管理マスタ → [1101 データチェック機能情報 2] 「設定 2」タブで設定が必要。

*3 [1101 データチェック機能情報 2] 「設定 1」タブで適応病名マスタからの直接データチェックの設定が必要。

保険請求業務のフロー

41 データチェック → **42 明細書** → **43 請求管理** → **44 総括表・公費請求書** の順番で行います。

適応病名マスタからの直接データチェック設定

※「薬剤と病名」「診療行為と病名 (検査に限る)」は、適応病名マスタ(データ提供元: 社会保険研究所)から直接データチェックを行う事ができます。設定方法は以下の通りです。

1. 業務メニューより **91 マスタ登録** を選択します。
2. **101 システム管理マスタ** を選択します。
3. 管理コード **1101 データチェック機能情報 2** を選択し、**Enter** を2回押します。
4. 下記のような画面が表示されます。赤枠部分を「1 行う」に変更し、**確定 (F12)** を押します。

設定 1 設定 2

00000000 ~ 99999999

<公費負担者番号・受給者番号>
生活保護・残留邦人等の受給者番号抜け 1 チェックする

<患者病名>
診療科別のチェック 2 しない 主病名チェック 1 する 疑い病名チェック期間 1 ヶ月 急性病名チェック期間 2 2 ヶ月

<診療開始日>
診療開始日と実日数の比較チェック 1 チェックする

初診料が算定可能かチェックを行う際の過去診療分の病名転帰チェック
「中止」の取り扱い 1 転帰日から1ヶ月経過後に初診料算定可能

<チェックマスタ-適応病名チェック>

チェックマスタ\患者病名	マスタ標準傷病名	未コード化傷病名	
コード	名称	名称	
マスタ標準傷病名	コード	○	-
名称	-	○	○
未コード化傷病名	名称	-	○
マスタ標準傷病名 (#0000999) / 未コード化傷病名 (=0000999)			

過日の転帰済適応病名 1 チェックする

適応病名マスタからの直接データチェック

薬剤と病名 0 行わない

診療行為と病名 0 行わない

<薬剤と病名以外の病名と薬剤>

検査、処置薬剤 1 チェックする 手術薬剤 1 チェックする 麻酔薬剤 1 チェックする

処方済みの薬剤 (2 1 3, 2 2 3, 2 3 3) 1 チェックする 疑い病名の扱い 1 適応病名とする

<薬剤と併用禁忌>

相互作用マスタ 1 参照する

戻る クリア 削除 タブ切替 確定

チェックマスタの登録(メンテナンス)

1. 業務メニューより **91 マスタ登録** を選択します。

受付業務		会計業務	
11 受付	13 照会	21 診療行為	23 収納
12 登録	14 予約	22 病名	24 会計照会
入院業務			
31 入退院登録	33 入院定期請求	36 入院患者照会	
32 入院会計照会	34 退院時仮計算		
保険請求業務		統計業務	
41 データチェック	43 請求管理	51 日次統計	
42 明細書	44 総括表・公費請求書	52 月次統計	
		メンテナンス業務	
		91 マスタ登録	92 マスタ更新

2. **103 チェックマスタ** を選択します。

101 システム管理マスタ
102 点数マスタ
103 チェックマスタ
104 保険番号マスタ

3. チェック区分より登録したいチェックマスタを選択します。※各項目の詳細は次ページ参照

チェック区分		番号	有効開始年月日	有効終了年月日
診療行為コード	1 薬剤と病名			
	2 診療行為と病名			
	4 薬剤と併用禁忌			
	5 診療行為の併用算定 (同月内)			
選択番号	6 投与禁忌薬剤と病名			
	7 診療行為どうしの算定漏れ			
有効年月日	8 病名と薬剤			
	9 病名と診療行為			
	A 診療行為の併用算定 (同日内)			
	B 診療行為の併用算定 (同会計内)			

チェック区分一覧

1 薬剤と病名	薬剤に対する適応病名を登録します。
2 診療行為と病名	診療行為に対する適応病名を登録します。
4 薬剤と併用禁忌	薬剤に対して併用禁忌薬剤を登録します。
5 診療行為の併用算定(同月内)	診療行為に対して併用算定不可の診療行為を登録します。同月内の範囲でチェックし、診療行為でチェック画面を出すことができます。
6 投与禁忌薬剤と病名	投薬禁忌薬剤に対してチェックを行う病名を登録します。
7 診療行為どうしの算定漏れ	診療行為に対して必ず同時算定する診療行為を登録します。
8 病名と薬剤	病名に対して必ず算定する薬剤を登録します。
9 病名と診療行為	病名に対して必ず算定する診療行為を登録します。
A 診療行為の併用算定(同日内)	診療行為に対して併用算定不可の診療行為を登録します。同日内の範囲でチェックし、診療行為でチェック画面を出すことができます。
B 診療行為の併用算定(同会計内)	診療行為に対して併用算定不可の診療行為を登録します。同会計内の範囲でチェックし、診療行為でチェック画面を出すことができます。

◎チェック区分によってチェックマスタ登録画面が2パターンあります。

- 1 薬剤と病名
- 2 診療行為と病名
- 6 投与禁忌薬剤と病名

⇒ -デ5- 参照

- 4 薬剤と併用禁忌
- 7 診療行為どうしの算定漏れ
- 8 病名と薬剤
- 9 病名と診療行為
- 5 診療行為の併用算定(同月内)
- A 診療行為の併用算定(同日内)
- B 診療行為の併用算定(同会計内)

⇒ -デ10- 参照

適用コード	名	称	入外	エラー
1			0	0
2			0	0
3			0	0
4			0	0
5			0	0
6			0	0
7			0	0
8			0	0
9			0	0
10			0	0
11			0	0
12			0	0
13			0	0
14			0	0
15			0	0
16			0	0
17			0	0
18			0	0
19			0	0
20			0	0

チェックマスタの作成

1 薬剤と病名、2 診療行為と病名、6 投与禁忌薬剤と病名の登録

1. チェック区分で登録したい区分を選択して、診療行為コードに薬剤名や入力コード、診療コードを入力し **Enter** を押します。

チェック区分: 1 薬剤と病名
診療行為コード: ロキソ

(例) チェック区分「1 薬剤と病名」でロキソニン錠60mg に対して、「腰痛症」を適応病名として登録する場合

2. 「診療行為一覧選択サブ」より、チェックマスタを作成したい項目を選択します。

番号	名称	単位	単価	診区
1	ロキソニン細粒1.0%	g	13.80	
2	ロキソニン錠60mg	錠	10.40	
3	ロキソプロフェンナドリウム錠60mg「CH」	錠	10.10	
4	ロキソプロフェンナドリウム錠60mg「日医工」	錠	10.10	
5	ロキソプロフェンNa錠60mg「サワイ」	錠	10.10	
6	ロキソプロフェンNa錠60mg「トーウ」	錠	10.10	
7	ロキソプロフェンNa錠60mg「KNJ」	錠	8.00	

3. 下記のように表示されたら、**Enter** を数回押し、登録画面へと進みます。

チェック区分: 1 薬剤と病名
診療行為コード: 620098801
ロキソニン錠60mg
選択番号: 001
有効年月日: 00000000 ~ 99999999

4. 病名欄に追加したい病名を入力し、一致条件を選択後 **病名追加(F5)** を押します。

病名番号: [] 一致条件: 1 部分一致 疑い病名: 0 システム管理の設定に従う【認】
病名コード: 8840829
病名: 腰痛症
一致条件: 1 部分一致
補足コメント: () 一致条件: []
疑い病名: 0 システム管理の設定に従う【認める(適応病名とする)】
グループ: 0 指定なし
病名追加

※病名に入力コード(短縮コード)がついている場合は、「病名コード」欄に入力し、一致条件を選択後 **病名追加(F5)** を押します。

病名番号: [] 一致条件: 1 部分一致 疑い病名: 0 システム管理の設定に従う【認】
病名コード: youtu
病名: 腰痛症
一致条件: 1 部分一致
補足コメント: () 一致条件: []
疑い病名: 0 システム管理の設定に従う【認める(適応病名とする)】
グループ: 0 指定なし
病名追加

5. 下記のように病名が追加されたら、**確定(F12)**を押します。

6. 下記のように表示されますので、**OK** を押し登録を完了します。

一致条件について

例) チェックマスタで「胃潰瘍」を登録した場合

胃潰瘍	部分一致	胃潰瘍・・・エラーにならない 急性胃潰瘍・・・エラーにならない 胃潰瘍癒痕・・・エラーにならない
	完全一致	胃潰瘍・・・エラーにならない <u>急性胃潰瘍・・・エラーになる</u> <u>胃潰瘍癒痕・・・エラーになる</u>
	前方一致	胃潰瘍・・・エラーにならない <u>急性胃潰瘍・・・エラーになる</u> 胃潰瘍癒痕・・・エラーにならない
	後方一致	胃潰瘍・・・エラーにならない 急性胃潰瘍・・・エラーにならない <u>胃潰瘍癒痕・・・エラーになる</u>

検索条件欄から病名の検索を行う

(X04)チェックマスタ設定-通用コード設定 (病名) - オルカ医院 [ormaster]

1 薬剤と病名 620098801 ロキソニン錠 6 0 mg 00000000 ~ 99999999

適応病名マスタからの直接データチェック 9 システム管理の設定に従う【行わない】

番号	病名	一致	疑い
1	腰痛坐骨神経痛症候群		
2	腰痛 (症)		
3	腰痛症		

病名 腰痛

2 病名

一致条件 1 部分一致 疑い病名 0 システム管理の設定に従う【認

病名番号

病名コード 8840829

病名 腰痛症

一致条件 1 部分一致

補足コメント () 一致条件

疑い病名 0 システム管理の設定に従う【認める(適応病名とする)】

グループ 0 指定な

戻る クリア 削除 入力CD検索 病名追加 例外薬剤 病名削除 復写

番号 コード 病名

1	8840829	腰痛症
---	---------	-----

1 患者病名
2 病名
3 自院病名
M 適応病名

検索条件について

- 1 患者病名・・・診療開始日が過去 3 ヶ月以内の患者病名を表示します
- 2 病名・・・・・・・病名マスタの病名を表示します
- 3 自院病名・・・自院病名を表示します(入力コードのついている病名)
- 4 M 適応病名・標準提供の適応病名マスタを表示します

検索結果から病名を追加する

追加したい病名を選択し、**<**を押します。

(X04)チェックマスタ設定-通用コード設定 (病名) - クレオクリニック [ormaster]

1 薬剤と病名 620098801 ロキソニン錠 6 0 mg 00000000 ~ 99999999

適応病名マスタからの直接データチェック 9 システム管理の設定に従う【行わない】

番号	病名	一致	疑い
1	腰痛坐骨神経痛症候群		
2	腰痛 (症)		
3	腰痛症		

番号 コード 病名

1	腰痛坐骨神経痛症候群	7243005
2	腰痛 (症)	7242015
3	腰痛症	8840829

<

<<

削除

下記のように表示されたら、**確定(F12)** を押し、**OK** で登録を完了します。

(X04)チェックマスタ設定-通用コード設定 (病名) - クレオクリニック [ormaster]

1 薬剤と病名 620098801 ロキソニン錠 6 0 mg 00000000 ~ 99999999

適応病名マスタからの直接データチェック 9 システム管理の設定に従う【行わない】

番号	病名	一致	疑い
1	腰痛症	部分	

番号 コード 病名

1	腰痛坐骨神経痛症候群	7243005
2	腰痛 (症)	7242015
3	腰痛症	8840829

登録済み病名として上がってきます。

登録した病名を削除する場合

1. 該当病名を選択して **削除** 又は **病名削除(F7)** を押します。

適応病名を複写する場合

1. **複写(F8)** を押します。

2. 該当薬品や診療行為を選択して **<追加** 又は **<<全て追加** を押し、**確定(F12)** を押すと登録画面へ戻ります。

3. 登録された病名を確認し **確定(F12)** を押し、**OK** で登録を完了します。

その他のチェックマスタの登録方法

- 4 薬剤と併用禁忌、7 診療行為どうしの算定漏れ、8 病名と薬剤、9 病名と診療行為
5 診療行為の併用算定(同月内)、A 診療行為の併用算定(同日内) B 診療行為の併用算定(同会計内)の登録方法

1. チェック区分より登録したい区分を選択し、診療行為コードまたは病名コードに入力コードを入力します。※コードの付いていない場合はカタカナ又は漢字で入力して下さい。

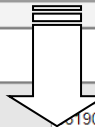
チェック区分	4 薬剤と併用禁忌
診療行為コード	<input type="text"/>
選択番号	<input type="text"/>
有効年月日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>

チェック区分	8 病名と薬剤
病名コード	<input type="text"/>
病名	<input type="text"/>
選択番号	<input type="text"/>
有効年月日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>

2. 該当のマスタが表示されましたら **Enter** を数回押し、登録画面へと進みます。

3. 適用コードに診療行為や薬剤の入力コードを入力して **Enter** を押します。

チェック区分	8 病名と薬剤	病名コード	5319009
有効期間	00000000	~	99999999
漢字名称	胃潰瘍	一致条件	1 部分一致
適用コード	名	称	日/月 (0/1)
1	mukosuta		1
2			1
3			1
4			1



チェック区分	8 病名と薬剤	病名コード	5319009
有効期間	00000000	~	99999999
漢字名称	胃潰瘍	一致条件	1 部分一致
適用コード	名	称	日/月 (0/1)
1	620452801	ムコスタ錠100mg	1
2			1
3			1
4			1

4. 薬剤や診療行為等の入力が終わりましたら **確定(F12)** を押します。

5. 下記のように表示されたら、**OK** で登録を完了します。

(XID1)確認画面	
1001	
チェックマスタ設定情報を登録します	
戻る	OK

診療行為の併用算定のチェックマスタ作成時の注意点

注意

診療行為の併用算定不可(同月内)、(同日内)、(同会計内)のチェックマスタを作成する場合は、それぞれの診療行為に対して登録が必要です。

例) 同日内の酸素吸入と人工呼吸の併用算定不可を登録する場合

初めに「酸素吸入」に対して「人工呼吸算定不可」の設定を行います。

1. チェック区分より「A 診療行為の併用算定(同日内)」を選択します。
2. 診療行為コードに「酸素吸入」の入力コードを入力して **Enter** を押し、「酸素吸入」が表示されましたら **Enter** を数回押して、登録画面へと進みます。

チェック区分 A 診療行為の併用算定(同日内)

診療行為コード 140005610

酸素吸入

選択番号

有効年月日 ~

3. 適用コードに人工呼吸のコードを入力して下さい。
4. エラー区分を設定します。

(X08)チェックマスタ設定-適用コード設定-

チェック区分 A 診療行為の併用算定(同日内) 診療行為コード 140005610

漢字名称 酸素吸入

基準年月 R 6.4

適用コード	有効期間	名	称	入外	エラー
1 140009310	R 4. 4. 1 99999999	人工呼吸			0

エラー区分

- 0 エラー: エラーメッセージが表示され、診療行為入力できません。
- 9 警告: 警告メッセージが表示され、メッセージを閉じた後に診療行為入力できます。

5. 設定が終わりましたら **確定(F12)** を押します。
- 以上で「酸素吸入」に対して「人工呼吸算定不可」の設定は終わりです。

続いて「人工呼吸」に対して「酸素吸入算定不可」の設定を行います。(次頁へ続く)

1. チェック区分より「A 診療行為の併用算定(同日内)」を選択します。
2. 診療行為コードに「人工呼吸」の入力コードを入力して **Enter** を押し、「人工呼吸」が表示されましたら **Enter** を数回押して、登録画面へと進みます。

チェック区分

診療行為コード

選択番号

有効年月日 ~

3. 適用コードに「酸素吸入」の入力コードを入力します。
4. エラー区分を設定します。※エラー区分は酸素吸入で設定した区分と同じものを設定します。

チェック区分 診療行為コード

漢字名称

基準年月

	適用コード	有効期間	名	称	入外	エラー
1	140005610	H30. 4. 1	99999999	酸素吸入		0
2						0
3						0

5. 設定が終わりましたら **確定(F12)** を押します。

診療行為画面で人工呼吸と酸素吸入を算定しようとすると、エラーとしてチェックされます。

00003041 テスト タロウ 男 0003 協会 (01430016)

R 6. 4.23 院外 テスト 太郎 H 2. 6.12 33才 01 内科

0001 クレオ 太郎

診区	入力コード	名称	数量	点数
11	a	*C初診料	288 X 1	288
40	.400	*処置行為		
	140009310 100	人工呼吸	100 分	392 X 1 392
	酸素吸入			

(KERR2)エラー情報

0033

今回 人工呼吸

上記算定済です。併用算定はできません。

閉じる

データチェックの検索条件を保存する

繰り返し行うチェック条件を保存しておく、簡単に呼び出すことができます。

月中は薬剤と病名・診療行為と病名のチェックを行い、月末にすべてのチェックを行う場合などに便利です。

1. 保存したい項目を選択します。
2. **設定保存(Shift+F7)**を押します。

確認項目

保存できる項目

1. 保険者番号
2. 被保険者記号・番号
3. 公費負担者番号・受給者番号
4. 保険適応年齢
5. 患者病名
6. 診療開始日
7. 疑い病名・急性病名
8. 薬剤と病名 2 確認 全印刷
9. 診療行為と病名 2 確認 全印刷
10. 薬剤と併用禁忌
11. 診療行為の併用算定
12. 実日数
13. 患者氏名
14. 保険組合せ有効期間
15. 投与禁忌薬剤と病名
16. 診療行為ごとの算定漏れ
17. 病名と薬剤
18. 病名と診療行為
19. 薬剤の月上限回数・総投与量
20. 診療行為算定回数
21. 選択式コメント
22. 被保険者校番
院外処方処理 1 院外処方を含む

設定削除 設定変更 **設定保存** 処理結果

3. 任意の登録名を入力後、**登録(F12)**を押します。

(D03)確認項目設定登録

登録名 **薬剤・診療行為チェック**

戻る 登録

※保存した設定は、確認項目設定から呼び出すことができます。

確認項目

06 薬剤・診療行為チェック

エラー内容を画面で確認しながらメンテナンスを行う

エラー内容を画面内で確認しながら病名登録やチェックマスタが整備できます。

1. データチェックを行います。
2. データチェック終了後に「エラー内容(F9)」を押します。

21. 選択式コメント _____ 2確認 全印刷

22. 被保険者核番 _____ 2確認 全印刷

院外処方処理 _____ 1院外処方を含む

設定削除 設定変更 設定保存 処理結果

戻る クリア 確認全印刷 再印刷 患者選択 エラー内容 処理削除 確定

3. 画面内の確認やメンテナンスをしたいエラー内容を選択します。

例)「SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出」の適応病名未入力エラー

左に該当患者の登録病名、右に「SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出」に対する適応病名が表示されます。

(D04)データチェック-エラー内容確認画面 - クレオクリニック [ormaster]

前回データチェックエラー内容 令和 7年 3月診療分 外来 確認項目 00 全て

番号	患者番号	患者氏名	保険	エラー
45	00003000	テスト クレオ	後期高齢者	[内科] 診療行為の適応病名未入力です【UA 26日】
46	00003000	テスト クレオ	後期高齢者	[内科] 診療行為の適応病名未入力です【ナトリウム及びクロール 26日】
47	00003000	テスト クレオ	後期高齢者	[内科] 診療行為の適応病名未入力です【カルシウム 26日】
48	00003000	テスト クレオ	後期高齢者	[内科] 診療行為の適応病名未入力です【SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出 (25日)】
49	00003000	テスト クレオ	後期高齢者	上限回数を超えています【予約記録加算 (薬剤情報提供料) 上限 (月) : 1 回数 : 2 4日, 24日】
50	00003000	テスト クレオ	後期高齢者	上限回数を超えています【薬剤情報提供料 上限 (月) : 1 回数 : 2 4日, 24日】
51	00003009	後藤 テスト	社保	[内科] 初診算定日から開始になる病名が存在しません【1日】
52	00003009	後藤 テスト	社保	[内科] 初診算定日以前より継続中の病名が存在します【右足打撲 1日】
53	00003009	後藤 テスト	社保	[内科] 初診算定日以前より継続中の病名が存在します【鼻炎 1日】
54	00003009	後藤 テスト	社保	[内科] 初診算定日以前より継続中の病名が存在します【急性肺炎 1日】
55	00003009	後藤 テスト	社保	[内科] 初診算定日以前より継続中の病名が存在します【腰痛症 1日】
56	00003009	後藤 テスト	社保	[内科] 初診算定日以前より継続中の病名が存在します【慢性胃炎 1日】

選択番号 48

00003000 テスト クレオ 男 S23.6.1

160229650 SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出 (検査委託)

番号	患者病名 (テスト クレオ)	科	開始日	転帰日
1	皮脂欠乏症	整	R 5.1.1	
2	高血圧性心疾患	内	R 6.1.1	
3	高血圧症	内	R 6.4.4	
4	脂質異常症	内	R 6.5.1	
5	狭心症	内	R 6.6.1	
6	高血圧性心疾患	内	R 6.6.1	
7	高コレステロール血症	内	R 6.7.11	
8	脳梗塞	内	R 6.7.20	
9	大腸ポリープ	内	R 6.10.7	
10	甲状腺癌 (末期)	内	R 6.11.12	
11	肺炎	内	R 7.3.25	
12	便秘症	内	R 7.3.25	

番号	チェックマスタ	一致
1	インフルエンザ	部分
2	COVID-19	部分

戻る クリア 例外一覧 前頁 次頁 病名登録 マスタ登録 例外登録

4. 続けてメンテナンスを行う場合「病名登録(F8)」を押すと該当患者の病名登録画面へ、「マスタ登録(F9)」を押すとチェックマスタの設定画面へ移動します。運用に合わせてメンテナンスを行って下さい。

00003000 テスト クレオ 男 S23.6.1

160229650 SARS-CoV-2・インフルエンザ核酸同時検出 (検査委託)

番号	患者病名 (テスト クレオ)	科	開始日	転帰日
1	皮脂欠乏症	整	R 5.1.1	
2	高血圧性心疾患	内	R 6.1.1	
3	高血圧症	内	R 6.4.4	
4	脂質異常症	内	R 6.5.1	
5	狭心症	内	R 6.6.1	
6	高血圧性心疾患	内	R 6.6.1	
7	高コレステロール血症	内	R 6.7.11	
8	脳梗塞	内	R 6.7.20	
9	大腸ポリープ	内	R 6.10.7	
10	甲状腺癌 (末期)	内	R 6.11.12	
11	肺炎	内	R 7.3.25	
12	便秘症	内	R 7.3.25	

番号	チェックマスタ	一致
1	インフルエンザ	部分
2	COVID-19	部分

戻る クリア 例外一覧 前頁 次頁 病名登録 マスタ登録 例外登録